

遠隔授業開始より3週間を経過いたしました。遠隔授業実施にあたっては、通信環境の問題が残っているものの、それなりに定着してきたのではないのでしょうか。皆様のご協力に対して、深く感謝申し上げます。さて、26日付「学長からのメッセージ」がHPに掲載されておりますが、経営学部の前期授業について以下ご連絡いたします。

経営学部の前期授業は、当面、引き続き遠隔授業の形態で実施いたします。以下の(1)に加え、(2)の点にも十分に配慮する必要があることを考慮した結果です。(また、経営学部には、国家資格受験資格取得や卒業要件に直結する「実習」「実技」「実験」科目で、遠隔授業で実施することが困難な科目はありません。なお、教職科目はこの限りではありません。)ただ、補講日の取扱*にはご注意ください。

(1) 梅雨入りし冷房利用が必要になる季節にはいる中で、本郷キャンパス内の各教室でも「三つの密」を避け、感染防止を図る必要があります。消毒、換気実施のための準備を行う必要がある他、教室の着席プランを工夫する必要がありますが、今回は、履修人数が多い授業が多く、「三つの密」を避けることは困難です。

(2) 遠隔授業には、オンデマンドで実施されているものと、ライブ双方向で実施されているものが混在しています(ライブ双方向授業には、授業中チャットなどで双方向のやり取りを行うものを含みます)。早朝、夕刻の通勤ラッシュ時を回避した上で、少人数履修の科目について対面授業を実施しようとした場合を考えてみましょう。履修されているみなさんからみて、対面授業の直前、直後に履修している授業科目がライブ双方向で行われている場合、その授業をどこでどのように受講するかという問題があります。語学や演習科目といった履修人数が少ない科目であっても、この問題を解決する必要があります。

*補講日について 学年暦上は、補講日が6月6日(土)7月11日(土)、18日(土)、8月6日(木)、7日(金)の5日間設定されています。遠隔授業だけでは授業科目の目標到達が難しい場合に、補講日を利用した授業が行われる可能性がありますので、補講日には予定を入れないようにしてください。また、補講の有無について、授業科目の担当の先生の説明に十分注意してください。

皆さんの健康面の安全確保を鑑みてこのたびの方針に至りました。
ご理解のほど何卒よろしくお願い申し上げます。